

日曜学校夏季合宿について

日曜学校リーダー T・T

日時：7月27日(土) 9時

～28日(日) 13時ごろまで

参加人数：小学生 5名、

プティリーダー(中高生)

3名

リーダー8名

感想：京橋から大阪城公園

を抜けカテドラルまで遠足

をおこなった際、林神父さ

まから大阪城の歴史、細川

ガラシャの井戸などでガイ

ドを受けられたことが良か

った。途中、鷹匠の方にも

出会い、間近に鷹を見せて

もらえた。

カテドラルでは祭壇上の司

教座や、ステンドグラスの

説明、高山右近のお話を林

神父さまから受けカテドラ

ルの地下ホールをお借りし

昼食をとった。



夕刻、成田温泉で汗を流し、

子どもたちにとって銭湯で

の貴重な体験ができた。

夕食は教会ガレージでの

BBQ、翌日は短くなった祭

壇ローソクを各自リメイク

しキャンドル作りや信徒の

皆さま向け合宿模様の報告

用壁新聞作成をプティリー

ダーたちが主体でおこなっ

た。

2024年 平和旬間行事報告

社会活動委員会 M・Y

日本カトリック平和旬間

は、1981年に訪日した聖ヨ

ハネ・パウロ二世教皇がヒ

ロシマで行った平和アピー

ルに応えて、1982年に日本

司教団によって制定されま

した。

その期間が広島原爆の日

8月6日から終戦記念

日の8月15日の10日間

とされたのは、教皇が何度

過去の過ちを決して繰り返

してはならないという日本

カトリック教会の強い決意

のあらわれです。

今年の「今こそ平和を！

～苦しむ人びとの声に耳を

傾け、応えていこう」とい

うテーマは現代の世界情勢



を意識したものです。

人類は20世紀の思まわ

しい戦争の記憶から何も学

んでいないかのようです。

すでに2年が経過するウク

イスラエルとハマスの軍事

衝突は、和平への道筋が見

えず、今もおびただしい数

の犠牲者をもたらし続けて

います。

今年の2月12日にカ

トリック大阪梅田教会で

「ウクライナとガザ」―戦

場からの報告と提言―とい

う内容でジャーナリストの

志葉玲さんの講演がありま

した。

志葉さんはウクライナに